

平成15年8月



株式会社メディビック、米国先端医療サロゲート解析ベンチャーと提携 GLP 準拠 遺伝子・プロテオーム・メタボローム解析システム開発へ

テラメイド創薬支援および研究を行なう、バイオベンチャーの株式会社メディビック（東京都千代田区内幸町）は、新薬研究開発に必須である先端医療開発にかかわる先端技術解析を行なうサロメド社（米国、カリフォルニア州）と業務および研究開発に関する提携を結びました。

ゲノム解析をはじめとしてたんぱく質解析をおこなうプロテオーム解析や代謝産物解析を行なうメタボローム解析など、最先端の技術を用いた解析手法が新薬開発や先端医療分野で幅広く利用され始めました。サロメド社は、これらの技術の自社開発および改良を行い、新薬開発や先端医療分野での開発や診断の指標となる分子（バイオマーカー）を発見する事業を展開しています。さらにサロメド社は、これら最新技術を GLP に準拠した環境で解析を行なうことにより、臨床開発での解析に必要な遺伝子解析において精度の保証ができるゲノム解析や、プロテオーム解析、メタボローム解析などにも積極的に取り組んできました。

株式会社メディビックは、新薬研究開発とくに先端医療およびテラメイド新薬開発に関与する情報提供および情報処理を行なってきました。今後日本国内においても欧米と同様に、遺伝子解析、プロテオーム解析さらにはメタボローム解析などの先端技術を用いた医薬品の開発が予想されます。株式会社メディビックはこのような動きに対応するために、これら先端技術を用いた解析システム、とくにこれら先端医療解析技術より生まれる解析データ処理システムの開発を計画しています。今回の両者の提携により、メディビックはサロメド社の日本国内における業務の拡大を支援し、同時に国内において今後予想されるこれらゲノム、プロテオーム解析などの先端医療解析技術のデータ処理システムを共同で開発します。本提携を足がかりに、メディビックは、遺伝子解析、プロテオーム解析、メタボローム解析など特殊技術を用いた先端医療およびテラメイド新薬開発に関するデータ処理システムを構築し今後の新薬共同開発事業に参入を計画しています。

株式会社メディック 担当：今野

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

電話 03-5510-2407 Fax: 03-5510-2312